

いのち 生命を生みだす母親は いのち 生命を育て いのち 生命を守ることを望みます

# 第58回 徳島県母親大会

2018年 7月8日(日) 午前9時30分受付

参加費 700円

とくぎんトモニプラザ (徳島市徳島町城内2-1 電話 088-625-3852)

お弁当 500円 事前申込み  
保育 1歳～就学前 事前申込み  
保険代として1人200円

記念講演

(講演は14:00～)

分科会 10:00～12:30 全体会 13:30～16:00

(全体会終了後母親行進があります)

講師 **浜 矩子** さん (同志社大学大学院ビジネス研究科教授・エコノミスト)

## ズバツと語る日本の経済 どうなるの? うちの暮らし

### プロフィール

同志社大学大学院ビジネス研究科教授、エコノミスト、1952年8月3日東京都生まれ。1975年一橋大学卒業、三菱総合研究所入社。1990年4月より98年9月まで同社初代ロンドン駐在員事務所長。帰国後、同社経済調査部長、政策経済研究センター主席研究員を経て2002年10月より現職。金融審議会、国税審査会、内閣府PFI推進委員会委員などを歴任。国内外のテレビ、ラジオ、新聞、雑誌に経済問題に関するコメンティーターとして出演。

著書に「浜矩子の歴史に学ぶ経済集中講義」(集英社、2016年)「世界経済の『大激転』～混迷の時代をどう生き抜くか～」(PHPビジネス新書、2017年)「どアホノミクスの断末魔」(角川新書、2017年)「これでも『アベ』と心なしますか?」(廣済堂新書、2017年12月)



《主催》 第58回徳島県母親大会実行委員会 実行委員長 有川マサ子 《連絡先》 電話 088-637-7011

浜 矩子 (はま のりこ) さん

《後援》 四国放送・徳島新聞社・読売新聞徳島支局・毎日新聞徳島支局・朝日新聞徳島総局

わ

く

わ

く

分

科

会

10時～12時30分 3階で受付してきてね

	テ ー マ	助 言 者 ・ パ ネ リ ス ト
第1	今、子どもたちに「幸せに生きる力」を	小池清さん（元小学校教員） 平岡保人さん（元特別支援学校教員）
第2	丈夫で長生きできる秘訣を学ぼう ～フレイル予防について～	松田大亮さん（健康生協・健康づくり事業部部长）
第3	どうなる税制と暮らし ～あなたは減税？増税？～	山本泰夫さん（徳島県商工団体連合会副会長）
第4	働き方改革と女性労働	津川博美さん（徳島労連女性部長）
第5	憲法9条を守ろう！！	上地大三郎さん（弁護士・「九条の会徳島」事務局長）
第6	「核兵器禁止条約」ってなあに？ ～核兵器のない世界を実現しよう～	猪本百合子さん（徳島県原水協事務局長）
第7	笑いヨガ & 健康体操	川上智恵子さん（笑いヨガリーダー）

女性・男性問わず  
どなたでも参加  
できます



## 母親大会のはじまり

「日本婦人の訴え」から  
「世界母親大会」開催へ



1954年、ビキニ環礁でのアメリカの水爆実験によってマグロ漁船員の久保山愛吉さんが亡くなりました。広島、長崎につぐ3度目の被爆に母親たちは怒り、平塚らいてうさんら5人は全世界に向け「原水爆禁止のための訴え」を送り、1955年スイスのローザンヌで世界母親大会の開催が決まりました。それに先立ち6月、第1回日本母親大会が東京で開かれ、日本各地の炭鉱や農村からも、1円募金などで送り出された2000人の母親が集まりました。世界大会には河崎なつさんを団長に14人が参加しました。はば広い母親運動の出発点です。

## 母親大会のあゆみ

くらし・平和を守ってたくさんの  
母親・女性たちが行動

帰国後の報告会は、全国各地で数千回開かれ、各地に母親運動が広がりました。そして母親・女性たちの願いをかかげ、子どもたちを小児マヒから守るための生ワクチンの緊急輸入、学校給食の脱脂粉乳を生乳に、ポストの数ほど保育所を、高校全入や私学助成など教育問題、物価値上げ反対、地球環境・公害問題など母と子ととりまくさまざまな問題にとりくみ、貴重な成果をあげながら60年余を歩み続けてきました。

## ☆第64回日本母親大会☆ 高知へ行こう！

2018年8月25日（土）～26日（日）

1日目 全体会 12時30分～17時

高知県立県民体育館

全体会終了後母親パレードあります。

2日目 分科会 9時30分～14時20分

高知県立大学など8会場

徳島から300人の参加をめざしています。

ご案内